

桐島に
振り回される
103分!!

全員、他人事じゃない。

桐島、部活やめるってよ

神木隆之介 橋本愛 東出昌大 清水くるみ 山本美月 松岡茉優 落合モトキ 浅香航大
大前野明 哉高橋周平 鈴木伸之 榎本功 藤井武美 岩井秀人 奥村知史 太賀 大後寿々花

監督: 吉田大八 原作: 「桐島、部活やめるってよ」朝井リョウ (集英社文庫刊) 脚本: 喜安浩平 吉田大八 主題歌: 「陽はまた昇る」高橋 優 (ワーナーミュージック・ジャパン unBORDE)
製作指揮: 宮崎 洋 製作: 菅沼直樹 英本政彦 弘中 謙 平井文宏 阿佐美弘基 高木達郎 和崎信哉 エグゼクティブプロデューサー: 神蔵 克 プロデュース: 佐藤貴博
プロデューサー: 北島和久 枝見洋子 音楽: 近藤達郎 音楽プロデューサー: 日下好明 平川智司 撮影: 近藤龍人 照明: 藤井 勇 録音: 矢野正人 美術: 樺山智恵子 装飾: 山田好男 編集: 日下部元孝
ラインプロデューサー: 仲野尚之 VFXスーパーバイザー: 西村 了 スクリプター: 田口 良子 衣装: 遠藤良樹 ヘアメイク: 大野真二郎 キャスティング: あんだ敬一 宣伝プロデューサー: 渡辺尊徳 アシスタントプロデューサー: 高橋政彦 助監督: 甲斐聖太郎 製作担当: 吉崎 秀一
企画協力: 高松佳苗・信田奈津 集英社 特別協力: 高知県 高知市 高知フィルムコミッション ロケーション協力: 高知中央高等学校 企画製作: 日本テレビ放送網 制作プロダクション: 日テレ アックスオン 宣伝: エアゲ 配給: ショウゲート
製作: 映画「桐島」映画部 (日本テレビ放送網/集英社/読売テレビ/パップ/D.N.ドリームパートナーズ/アミューズ/WOWOW) ©2012「桐島」映画部 ©朝井リョウ/集英社 www.kirishima-movie.com 日テレ WOWOW

全シーン全カットを見逃すな! 全登場人物、全時間がラストに繋がる!

日本映画史に残る、圧巻のグランドフィナーレへ!!!!

8.11(土) 全国ロードショー
全国共通特別鑑賞券¥1,300(税込)発売中! (当日一般¥1,800のところ/一部劇場を除く)
劇場窓口にてお買い求めの方に「オリジナル携帯クリーナー」をプレゼント! (数量限定)
ユナイテッド・シネマ豊洲
映画案内ホットライン 03-6219-3000
URL <http://www.unitedcinemas.jp>

こんな青春エンターテインメント 観たことない!!!!!!

事実1 桐島はバレー部のキャプテンだった。

事実2 桐島は成績も優秀だった。

事実3 桐島の彼女は校内一の人気女子だった。

事実4 桐島は金曜日に突然部活をやめた。



それ以外のことを、僕たちは何も知らない。

学校の中の小さな大事件から広がる波紋。

部活、クラス、友人、恋人。

決して交わることのない生徒たちが至るところで繋がっていく。

疑い、いらだち、嫉妬、怒り…。

僕たちが日常だと信じていたものが、その日壊れはじめた。



第22回小説すばる新人賞受賞 ベストセラー小説映画化 神木隆之介×吉田大八×朝井リョウ 新しい時代の青春最高傑作が誕生！

ありふれた時間が校舎に流れる「金曜日」の放課後。1つだけ昨日までと違ったのは、学校内の誰もが認める“スター”桐島の退部のニュースが校内を駆け巡ったこと。彼女さえも連絡がとれずその理由を知らされめまま、退部に大きな影響を受けるバレーボール部の部員たちはもちろんのこと、桐島と同様に学校内ヒエラルキーの“上”に属する生徒たち、そして直接的には桐島と関係のない“下”に属する生徒まで、あらゆる部活、クラスの人間関係が静かに変化していく。校内の人間関係に緊張感が張りつめる中、桐島に一番遠い存在だった“下”に属する映画部前田が動きだし、物語は思わぬ方向へ展開していく。

原作は早稲田大学在学中に第22回小説すばる新人賞を受賞した、朝井リョウのデビュー小説「桐島、部活やめるってよ」(集英社)。「腑抜けども、悲しみの愛を見せろ」で数々の映画賞を受賞し、人間のダークな部分を暴きだしながらも、愛しいまでにユーモアあるキャラクターを描く吉田大八監督が、初めて10代の物語を描く。主題歌は高橋優が撮影現場を訪れ、自らが感じた楽曲を書き下ろした「陽はまた昇る」。何不自由なく見える日常のなかでひとり葛藤し、明日に希望を見つけようと踏ん張る高校生たちの想いを歌詞に織り込んだ、エモーショナルな一曲となった。キャストは、神木隆之介、橋本愛、大後寿々花ほか、100倍を超えるオーディション倍率を勝ち抜いたフレッシュな俳優陣が集結。全キャストが輝きと刺激を放つジクソーパズルが完成した。

「高校って、生徒がランク付けされる。

なぜか、それは全員一致する。

わけわかんない事を連発するヤツでも、ランク付けだけは間違わない。」

この中にいる“あなた”を探せ。

